

増設用ワイヤレス HD カメラ WSC410C **Hi-Vision**

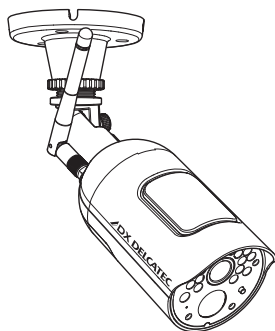
このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

保証書付

本製品は
「ワイヤレス HD カメラ & モニターセット
(WSC410S)」専用の増設用カメラです。

- ※ 本製品単体ではお使いになれません。
- ※ 当社製品「ワイヤレスフル HD カメラ & モニターセット (WSC610S)」や、その他の製品にはお使いになれません。

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

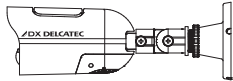
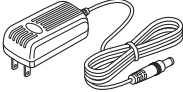


もくじ

安全上のご注意.....	2～4
使用上のご願ひ.....	5
各部の名称とはたらき.....	6
取り付けの前に（必ずご確認ください）.....	7～9
カメラを準備する.....	7
カメラをペアリング（登録）する.....	8
カメラを設置する.....	10
仕 様.....	11～12
外形寸法.....	11
規格特性.....	12
保証書.....	12

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

セット内容

		 (コード長：1.8m)
HD カメラ 【1台】	カメラ用アンテナ 【1本】 (※カメラに装着済み)	カメラ用 AC アダプター (CS6D090060FJF) 【1個】
		
カメラ取付用ネジ、 コンクリートアンカー 【各3本】	取扱説明書 【1部】	

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	危険	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険が切迫して生じる可能性があるもの
	警告	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの
	注意	誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		分解禁止		ぬれ手禁止		プラグを抜く

使用に関する注意事項

警告

指定の電源で使用する

◇必ず付属の専用 AC アダプターを使用する。

他の機器の AC アダプター等を使用すると火災や感電の原因となります。

◇付属の専用 AC アダプターは AC100V (50/60Hz) コンセントを使用する。

100V 以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。

無理な力を加えたり傷つけない

◇接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っばったりしない。

電源ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

通風孔をふさいだり、内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしない

火災や感電の原因となります。

結露した状態で使用しない

故障の原因となります。
電源を切り、結露がとれた後に電源供給し直してください。

ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

雷が鳴り出したら本体やコードに触れない

感電の原因となります。

分解、改造、修理はしない

感電・火災・故障の原因となります。
故障した場合はご購入店に修理を依頼してください。

スピーカーを耳にあてない

難聴の原因となります。

製品を包装しているポリ袋は、乳幼児の手の届くところに置かない

頭からかぶると窒息など死亡の原因となります。

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、消灯後温度が十分下がった後行なう

感電・やけどの原因となります。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、AC アダプターをコンセントから抜き、販売店・工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。

- ◇煙がでる、変な臭いがする
- ◇内部に水や昆虫、物が入った
- ◇異音が鳴る
- ◇AC アダプターのコードや、本体の外部が破損、劣化している
火災、感電、けが、故障の原因となります。

注意

距離が離れていたり、300m 以内でも、間に次のような障害物が存在したり、環境により、電波が弱くなってブツブツ音、通話の途切れが起きて使えないことがあります

●障害物

- ・金属製のドアや雨戸 ・複層ガラスの窓
- ・アルミ箔入りの断熱材が入った壁
- ・壁を何枚も隔てたところ
- ・コンクリートやトタン製の壁

●環境

- ・テレビ、ラジオ、携帯端末の電波塔が近くにある場合。
- ・テレビ、ラジオ、パソコン、FAX、電波式送信機や受信機など電波を発生している家電製品やその他のOA機器が近くにある場所。
- ・カメラ、液晶モニターをそれぞれ別の階や家屋等で使うとき。

お手入れの注意

ベンジンやアルコール、シンナー等は使わず、乾いた布で乾拭きしてください。
溶けたり、変形、変色の原因となります。

定期的に点検する

取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。

設置に関する注意事項

警告

次の場所に設置しない

- ◇強度の不足する場所、不安定な場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇継続的に振動が発生する場所（工事現場など）
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所
ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。
- ◇浴室やシャワー室、プールなど湿気の多い所
湿気や湯気による故障の原因となります。
- ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ◇可燃性ガスの雰囲気中
爆発によるけがの原因となります。
- ◇可燃物のそば
・わらびき屋根の軒下
・ベランダ等、洗濯物や布団などが製品に触れる場所
・風により可燃物が飛んできてこの製品をおおうおそれのある場所
火災の原因となります。

設置、点検時は次のことに注意する

- ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なう。
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
- ◇足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険なので設置工事や点検をしない。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えない。
けがや故障の原因となります。

◇ケーブル類は正しく配置する。

引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。

◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力（トルク）指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に固定する。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあるので注意する。

点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。

◇取り付けたカメラにぶら下がったり、無理な力を加えない。

落ちたりして、破損、けがの原因となります。

下記のような場所や条件では、人体や医療機器等に影響を与える場合がありますため、取り付けない



◇病院等の使用を禁止された区域

◇医療用電気機器の近く（手術室、集中治療室等）

◇自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近く

◇心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

誤動作による事故の原因となることがあります。

電源工事が必要な場合は、電気工事が行える販売店か電気工事店に依頼する



電気工事士の資格がない場合、電気工事をすることは、法律で禁止されています。

屋外コンセントは、防沫型を使用する



屋外で屋内用のコンセントを使用すると、漏電や感電の原因となります。

コードをステップルなどで固定する場合は、被ふくが変形しないように固定する



ショートや断線により、漏電、感電、火災、故障の原因となります。

取付後、しっかり固定されているか、また、ときどきぐらつきがないか確かめる



固定が不十分な場合、落下して、けが、感電、故障の原因となります。

使用上のお願い

防水性能について

本製品には、JIS 保護等級 IP65 (耐塵・耐水型) 相当の防水性能がありますが、完全防水構造ではありません。

多少の水に濡れても使用できますが、水没した場合は故障するおそれがあります。

なお、AC アダプターには防水性能はありません。

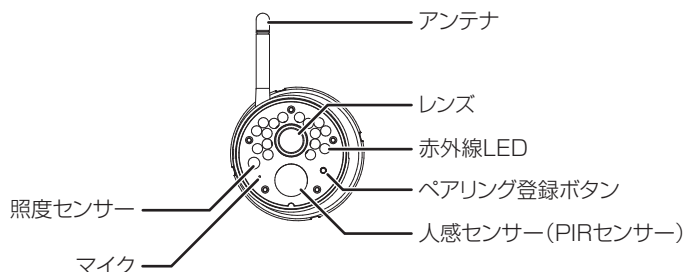
2.4GHz 帯無線製品使用時のご注意

本製品の電波周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は、医療機器・電子レンジなどの産業・科学機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

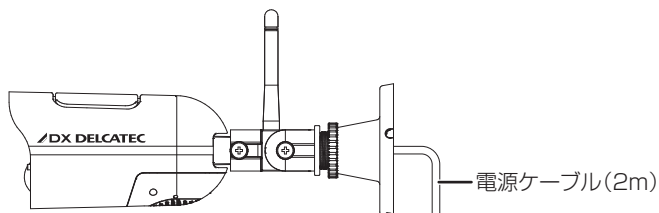
- 本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用を停止してください。
- 電子レンジ、デジタルコードレス電話機、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器 (無線 LAN、Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など) の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。そのような場合は本製品の使用場所を変えるか、他製品の電源をお切りください。
- 本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法で禁止されています。また、本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざん等は行なわないでください。

各部の名称とはたらき

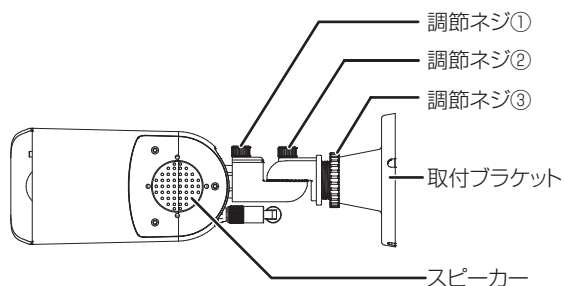
【正面】



【側面】

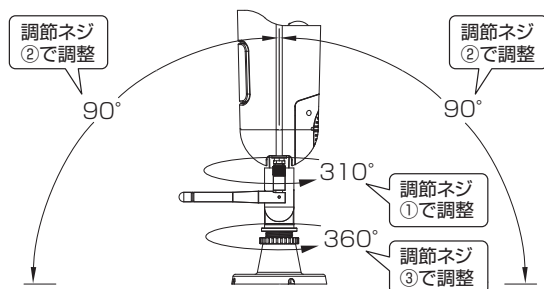


【底面】



カメラ角度調整範囲について

カメラの角度調整範囲は下図のとおりとなります。
必要に応じて各調節ネジをゆるめてカメラの角度・方向を調整してください。



取り付けの前に（必ずご確認ください）

カメラを取り付ける前に…

必ず以下の手順に従って、液晶モニター（別売）* とのペアリング（登録）、および映像が映ることを確認してください

* 別売のモニターはく WSC410S の WSC410M >です。

ペアリング（登録）が完了しないと使用することができません

カメラを準備する

1 アンテナを取り付ける

付属のカメラ用アンテナをカメラ側面にあるアンテナ接続端子に取り付けます。

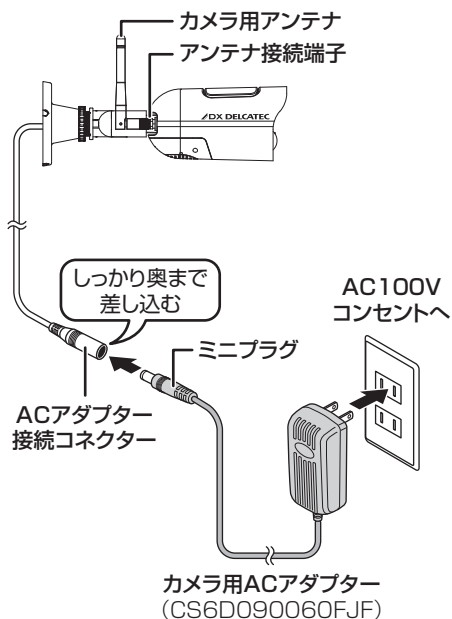
※カメラ用アンテナはあらかじめカメラに取り付けられています。

※アンテナはネジ式です。ゆるんでいるときはアンテナの根元部分を持ち、時計回りに回してしっかりと取り付けてください。

2 カメラ用 AC アダプターを取り付ける

付属のカメラ用 AC アダプターのミニプラグ側を、カメラの AC アダプター接続コネクタに接続します。

コンセントプラグ側は家庭用コンセントに接続します。



memo

- カメラの AC アダプター接続コネクタは、雨水などが浸入しにくいよう、きつめに作られています。接続の際は奥までしっかりと差し込み、軽く引っ張っても抜けないことを確認してください。

△ 注意

必ず付属の専用 AC アダプターを使用する

他の機器の AC アダプターを接続すると、故障や感電等の原因となります。

ご注意

- AC アダプターは防水（防滴）仕様ではありません。水に濡れない場所で使用してください。
- カメラの AC アダプター接続コネクタは防水（防滴）仕様ではありません。コネクタ部が屋外になる場合は必ず市販の自己融着テープ等を使用し、防水処理を施してください。

カメラをペアリング（登録）する

1 液晶モニター（別売）に専用 AC アダプターをつなぐ

接続のしかたについては液晶モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

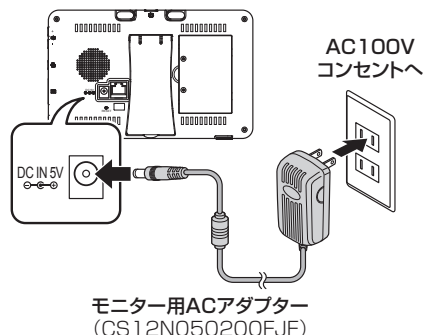
2 カメラと液晶モニターをペアリングする

液晶モニター側の操作が必要です。

詳しい操作のしかたについては液晶モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

memo

- ペアリングを行ないたいカメラと液晶モニターを近くに置いてください。
- 複数台のカメラを登録する場合、登録は1台ずつ行なってください。
- 登録は4台まで可能です。



① 液晶モニターの一般設定から「カメラ設定」を選び、「ペアリング」を押す

ペアリング設定画面が表示されます。

② 登録したいカメラチャンネル番号（1～4のうちいずれか）を押す

液晶モニターがペアリングモードになり、30 秒のカウントダウン画面が表示されます。

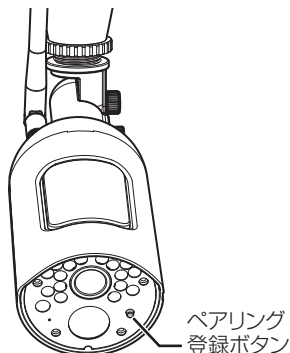
※カウントダウン中は他の画面は表示できません。

ご注意

- 登録したいチャンネルを間違えないようご注意ください。

③ 30 秒以内にカメラ正面のペアリング登録ボタンを押す

ペアリングに成功するとカウントダウン表示が消え、約3秒後にカメラの映像が表示されます。



■ 複数台のカメラを登録する場合

手順①～③を繰り返してください。

3 映像が映ることを確認する

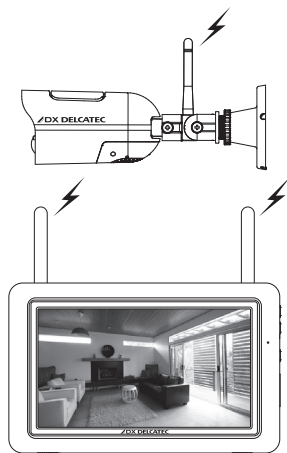
液晶モニターでカメラの映像が受信できることを確認します。

※複数台のカメラを接続している場合は映像を切り替えて確認してください。

映像の切り替えかたについては液晶モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。

memo

- カメラの周囲が暗い場合、照度センサーが動き自動で夜間撮影モードに切り替わります（映像は白黒になります）。周囲が明るくなると夜間撮影モードは自動で終了します。



4 カメラと液晶モニターを設置場所へ移動し、映像が映ることを確認する

カメラ、液晶モニターのアンテナ方向を調整するなどして、電波が良好に受信できる場所かどうかを確認してください。

memo

- 映像がコマ送りになる、停止する等の場合は、十分な電波が届いていない可能性があります。設置場所の変更を検討いただき、十分な電波が受信できる場所であることを再度確認してください。

カメラを設置する

カメラを取り付ける前に…必ずモニターに映像が映ることを確認してください。(➡ 7～9 ページ)

カメラを設置場所に固定する前に、仮設置の状態でもう一度映像および電波の受信確認を行なうことをおすすめします。またその際、カメラの取付方向も併せて確認してください。

※ 設置の際は直接外灯の光が当たらず、雨水などがかりにくい軒下などに設置することをお勧めします。また、人感センサー（PIR センサー）の人感検知範囲は約5m（検知角:約 60 度）です。

ご注意

- 強度の不足する場所、不安定な場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

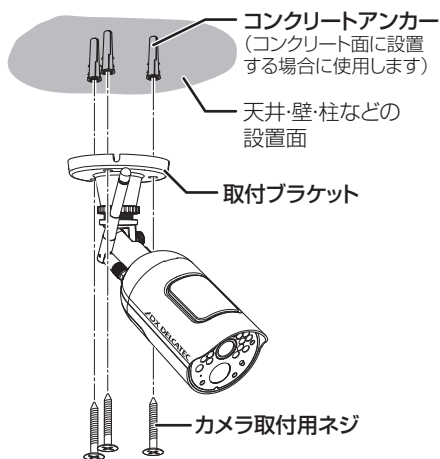
1 カメラを設置する場所を決める

取り付ける場所が決まったら、取付ブラケットの穴位置（3ヶ所）に合わせてペン等でマーキングしておきます。

※設置面の寸法については「外形寸法」(➡次ページ)を参照してください。

◆コンクリート面に設置する場合

あらかじめ設置場所にφ5.5～6.0mm程度の穴を開け、付属のコンクリートアンカーを打ち込んでから、カメラ取付用ネジで固定してください。



2 取付ブラケットを設置面に固定する

付属のカメラ取付用ネジ3本で取付ブラケットを設置面にしっかりと固定します。

ご注意

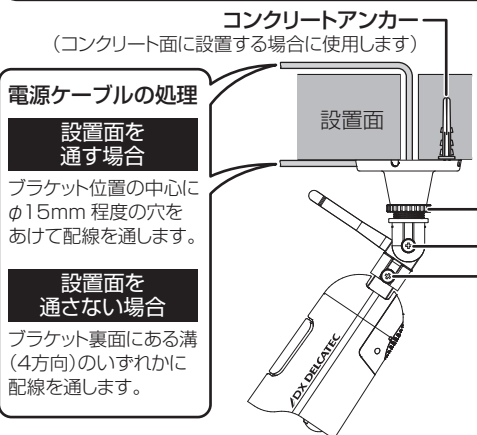
- カメラを落とさないよう、しっかりと支えながら取り付けてください。

角度・方向の調整

調節ネジを適宜ゆるめて最適な角度・方向に調節します。カメラの角度調整範囲については「カメラ角度調整範囲について」(➡6 ページ)を参照してください。

3 カメラ用 AC アダプターを接続し、モニターで映像を確認しながらカメラの角度・方向を調整する

取付ブラケット各部の調節ネジを少しゆるめて角度・方向を調整します。調整が終わったら、ゆるめた調節ネジをしっかりと締め付けます。



仕様

外形寸法

(単位：mm)

■HD カメラ(WSC410C)

